

平成29年12月20日

平成29年千葉市教育委員会会議第12回定例会

千葉市教育委員会

千葉市教育委員会会議第12回定例会議事日程

平成29年12月20日(水)
午後2時開会

1 開 会

2 会議録署名委員の指名

3 会期の決定

4 議事日程の決定

5 非公開審議の決定

6 報告事項

- (1) 平成29年第4回千葉市議会定例会について …… 1
[総務課]
- (2) 学校体感デーの実施報告について …… 3
[企画課]
- (3) 平成29年度研究指定校研究報告会について …… 5
[教育指導課]
- (4) 「千葉市は日本のロケット研究発祥の地」記念碑について
…… 7
[生涯学習振興課]
- (5) 加曽利貝塚発掘調査現地説明会について …… 9
[文化財課]

7 議決事項

- 議案第57号 千葉市個人情報保護条例による個人情報開示請求に係る処分に係る審査請求に対する裁決について
[総務課]

8 その他

9 閉 会

報告事項(1)

平成29年第4回千葉市議会定例会について

教育総務部総務課

1 会期 11月28日～12月14日

12月1日	議案質疑
12月4日	教育未来委員会
12月6日～12月7日	代表質問
12月8日～12月13日	一般質問
12月14日	常任委員会委員長報告、討論、採決

2 提出議案の審議状況

(1) 平成29年度千葉市一般会計補正予算(第2号)

【平成29年教委議案第53号】

(2) 千葉市職員の給与に関する条例の一部改正について

【平成29年教委議案第54号】

※ (1)については、教育未来委員会等の審査を経て、12月14日の本会議において可決された。

(2)については、総務委員会の審査を経て、12月14日の本会議において可決された。

3 議案質疑・代表質疑・一般質問

(1) 議案質疑(現に議題となっている事件について、議案に係る提案理由説明を受けた後、討論、採決に入る前に、その疑義を質すために行う発言)

4人から通告があり、うち3人が教育委員会に関する質疑を行った。

(2) 代表質問(議員が会派を代表して、本市の行政全般にわたり、執行部に対し、事務の執行の状況及び将来に対する方針等について所信を質し、あるいは報告、説明を求め、又は疑問を質す発言)

4会派から通告があり、全てが教育委員会に関する質疑を行った。

- ※主な項目
- ・学校支援地域本部について
 - ・特別支援学級等の設置について
 - ・学校給食における食育について
 - ・キャリア教育の推進について
 - ・加曽利貝塚について
 - ・就学援助制度における入学準備金について
 - ・学校トイレの洋式化について
 - ・就学援助制度の拡充について
 - ・給食費の無償化について
 - ・学校施設の老朽化、洋式トイレの充実、エアコン設置への重点的な予算の配置について
 - ・学校給食センターにおけるPFIについて

- ・給食センターの管理運営について
- ・公民館について

(3) 一般質問 (議員個人が、本市の行政全般にわたり、執行部に対し、事務の執行の状況及び将来に対する方針等について所信を質し、あるいは報告、説明を求め、又は疑問を質す発言)

25人から通告があり、うち10人が教育委員会に関する質問を行った。

- ※主な項目
- ・インクルーシブ教育の取り組みについて
 - ・LGBT等への取り組みについて
 - ・防犯について
 - ・多文化共生の取り組みについて
 - ・郷土博物館の活用について
 - ・市有施設の適正管理について
 - ・いじめや不登校対策について
 - ・幕張西中学校への特別支援学級の設置について
 - ・加曾利貝塚について
 - ・CHAINS・CABINETの一体的整備について
 - ・デジタルトランスフォーメーション時代の自治体のあり方について
 - ・都市アイデンティティの確立について
 - ・オリンピック・パラリンピックの取り組みについて
 - ・働きやすい職場環境について

4 請願・陳情の審査

(1) 請願第5号 千葉市の教育に関する請願

※ 教育未来委員会の審査を経て、12月14日の本会議において、不採択とされた。

「学校体感デー」の実施報告について

教育総務部企画課

1 趣旨・概要等

より多くの市民等に学校を身近に感じていただくため、小・中学校の授業見学を行う「学校体感デー」を開催した。

2 開催日時・学校

- ①H29. 10. 14（土） 10:15～12:00 千城台南中学校
- ②H29. 10. 21（土） 10:00～12:15 大森小学校
- ③H29. 10. 28（土） 9:30～12:00 轟町中学校
- ④H29. 11. 11（土） 9:00～11:20 おゆみ野南小学校



3 参加者数（延べ人数 57 人）

市政だよりやHP等で募集を行い、申し込みがあった一般市民が参加した。

- ①千城台南中学校 12 人
- ②大森小学校 23 人
- ③轟町中学校 9 人
- ④おゆみ野南小 13 人

【参考】	
性別	
男 40%	女 60%
年代	
30 歳代	28%
10 歳未満	21%
40 歳代	20% 他



平成 28 年度実績

No.	学校名	合計(人)	内訳(人)		全体(人)	平均(人/校)
			男	女		
1	菅田小	14	男	7	29	9.67
			女	7		
2	打瀬中	8	男	2		
			女	6		
3	花見川第一小	7	男	3		
			女	4		

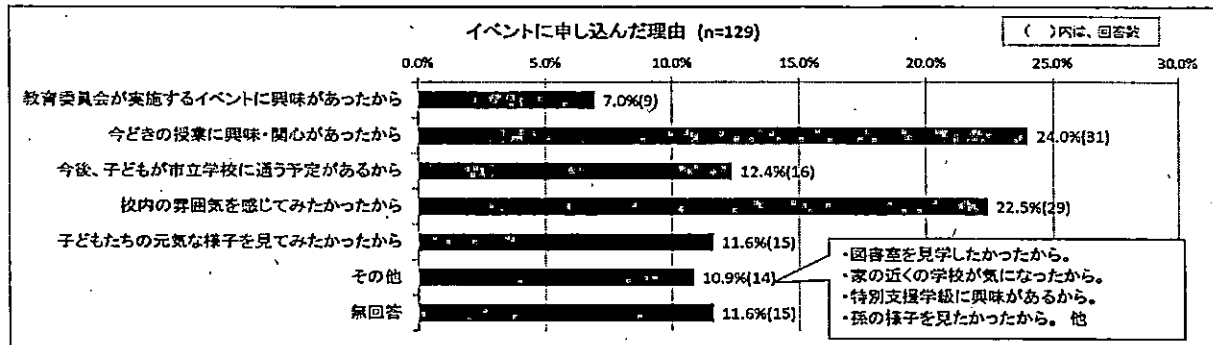
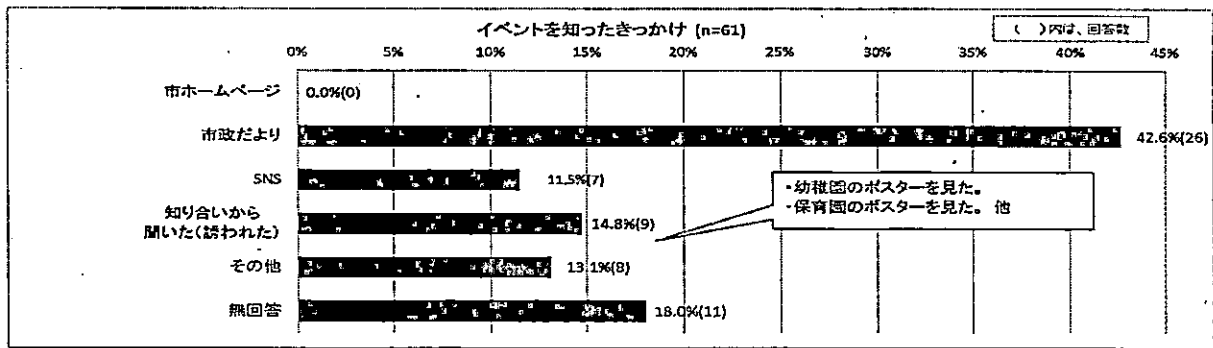
平成 29 年度実績

No.	学校名	合計(人)	内訳(人)		全体(人)	平均(人/校)
			男	女		
1	千城台南中	12	男	4	57	14.25
			女	8		
2	大森小	23	男	9		
			女	14		
3	轟町中	9	男	6		
			女	3		
4	おゆみ野南小	13	男	4		
			女	9		

※今年度参加総人数 約 2.0 倍（昨年度比）↑
 ※1校当たりの参加人数 約 1.5 倍（昨年度比）↑

4 アンケート及び集計結果

本市の学校教育に対する理解や興味関心に関する質問に対し、ほとんどの参加者から「とてもそう思う・そう思う」などの肯定的な回答をいただいた。また、自由記載欄には、イベント内容に対して多くの好意的な意見をいただいた。



自由記述欄 (主な意見)

- ・とても面白い企画だったと思います。子ども達の雰囲気が親ではなく楽しく見学できる機会は、地域で子どもを育てたり見守ったりすることにも効果的だと思いました。
- ・子育てのため、東京から移住してきたものです。今回のイベントでは、千葉市の学校教育について知ることができ、非常に参考になりました。
- ・自然物を使った授業や楽しそうな授業ばかりで夢中で見学してしまいました。まさに学校を体感！できてよかったです。
- ・普段、学校には選挙の時ぐらいしか入れないので、生の授業に触れることができよかったです。
- ・来年、小学校に入学予定の娘も、学校生活を少しでも感じることができたようでよかったです。
- ・先生方が工夫され、子ども達が主体的に学ぶ姿が多くみられました。ありがとうございました。
- ・テレビの画面にタイマーを表示させるなど、その使用方法にびっくりするとともに感心しました。
- ・モニターが有効に活用されており、大変わかりやすい授業だったと思います。子ども達がとても楽しそうに授業に参加していました。
- ・自分が子どもの頃の授業と雰囲気が変わっており、感銘を受けました。
- ・見学を通して、体の大きさや発言など子供の成長に驚きました。

(参考) ~昨年度との変更点~

変更点①「実施校増加」

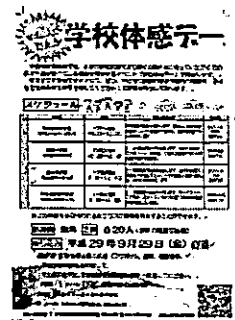
- ・実施校を3校(小2校・中1校)→4校(小・中各2校)

変更点②「広報の拡大」

- ・小学校・・・近隣幼稚園、保育園(計23園・所)に「体感デー」告知ポスター送付及び掲示依頼
- ・中学校・・・中学校区の各小学校6年生にチラシを配布

変更点③「プログラムの付加」

- ・千城台南中学校で読み聞かせ体験会を開催



変更点②

告知ポスター及びチラシ



変更点③読み聞かせ体験会の様子

(千城台南中)

報告事項（3）

平成29年度 研究指定校研究報告会について

学校教育部教育指導課

本年度開催の教育委員会研究指定校の研究報告会の報告

1 目的

今日的教育課題の解明ならびに千葉市学校教育の課題解明を図るため、指定された課題や各学校が設定する研究主題の調査・研究にあたり、その成果をもって本市教育の向上に資する。

2 研究報告会

開催 月日	学校名	研究報告	参加 人数
10/16 (月)	椿森中学校 〈教育課題〉 キャリア教育 【研究教科等】 全教科	【主題】「豊かな人間性」を育む教育活動の創造 ～学ぶ喜びを体感させる学習指導とキャリア教育の推進～ 生徒の実態に合わせて、生徒が「できた・わかった」と実感させるよう授業の工夫が見られた。それにより生徒は、目を輝かせて授業に取り組んでいる様子が見られ、この経験を日々実践していくことで、生徒は自信をつけることができると考えられる。また、「ラウンドテーブル型協議会」では、生徒2名がパネリストとして参加し、会場と一体となりキャリア教育について学ぶことができた。	162人
11/20 (月)	高洲第三小学校 〈健康指導〉 【研究教科等】 健康指導	【主題】いのちや健康の大切さに気づき、主体的に取り組む子どもの育成 学校独自で作成した、年間指導計画（健康教育目標）に基づき、学級活動（食育・保健指導）の授業を展開した。いずれの授業も児童の生活習慣の課題に即した内容で、児童自らが課題意識を持ち、考え、話し合うことで、生活習慣の改善につなげることができた。	115人
11/21 (火)	宮崎小学校 〈体育指導〉 【研究教科等】 体育指導	【主題】主体的に運動に親しむ子供の育成 ～次代につなぐめあて学習を探る～ 授業づくりの手立てとして、「学習の道すじ」、「場・用具・ルール」、「指導形態」を工夫したことで、児童が運動の楽しさを十分に味わい、主体的に運動に親しむことができた。また、課題解決の手立てとして、「学習カード」、「話し合い」、「養護・栄養教諭や家庭との連携」を工夫したことで、自らの課題を追求する児童の姿が見られた。	196人
11/27 (月)	川戸小学校 川戸中学校 〈教育課題〉 小・中一貫教育の 推進 【研究教科等】 外国語活動	【主題】学びの連続性を重視した教育活動の工夫 ～小・中学校9年間の一貫したカリキュラムや指導方法の 工夫・改善～ 小中職員の組織体制が整えられ、問題意識の共有が図られた。英語、外国語活動では、学習内容や学習方法に系統性を持たせることで共通の学習スタイルが策定でき、児童の中学校英語学習への期待感が高まった。	83人

11/29 (水)	美浜打瀬小学校 〈教育課題〉 【研究教科等】 生活科・社会科	<p>【主題】主体的な学習を通して、気付き・考えを深める学びの創造 ～かかわりを大切にした生活科、社会科の実践を通して～</p> <p>社会科、生活科の授業において「目指す子供の姿、身に付けさせたい力」を明確化し、子供が主体的に学習できるように単元構成や、手立てを工夫した実践を行っていた。子供たちは、友達と一緒に活動したり、話し合ったりと「かかわりあう場面」が多くみられ、かかわり合いを通して気付きや考えの深まりにつながっていた。</p>	100人
12/7 (木)	園生小学校 〈道徳〉 【研究教科等】 道徳	<p>【主題】主体的に考え、心豊かに生きる子供の育成 ～道徳における協同的な学びの場を通して～</p> <p>道徳の教科化に向け、新しい内容項目や現代的課題を積極的に取り上げていた。問題解決的な学習や体験的な学習など多様な方法で指導し、児童はねらいとする道徳的価値について、自分との関わりで考えを深めたり、多面的・多角的に考えたりすることができた。学校独自の「いじめ防止対策」「命を見つめる」道徳学習プログラムを作成し、いじめの問題に学校全体で取り組むなど、道徳性の育成につながった。</p>	437人
12/8 (金)	作新小学校 〈学習指導〉 【研究教科等】 国語・理科	<p>【主題】一人一人が「わかった・できた」を実感できる学習指導の 在り方 ～学びのユニバーサルデザインと合理的配慮の視点を取り 入れた学習指導の工夫～</p> <p>ユニバーサルデザインの考え方を学校教育に反映させた取組が行われており、児童が落ち着いて学習に取り組める環境づくりがすべての学級において行われていた。学習指導においては、「焦点化」「視覚化」「共有化」という三つの視点を柱に、一人一人の児童の実態や思考の流れを考慮しながら授業を組み立てていくことにより、どの子にも、「わかった・できた」という実感を持たせる学習を展開することができた。</p>	132人

「千葉市は日本のロケット研究発祥の地」記念碑について

生涯学習部生涯学習振興課

1 趣旨・概要 (碑文より)

現在の千葉大学西千葉キャンパスには、かつて東京大学生産技術研究所がありました。1954年、生産技術研究所の教官・糸川英夫博士が中心となり、観測ロケットの研究に着手、日本のロケット開発研究が始まりました。そして直径1.8cm、長さ23cm、重さ200gの我が国初の国産ロケット「ペンシルロケット」が誕生し、1955年4月、東京都下の国分寺にて、公開水平発射実験が行われました。

同年6月より、のちの大型ロケット基礎研究として、2段式ペンシル等が作られ、当時の生産技術研究所に所在した長さ50mの船舶用実験水槽を改修し、水平発射実験が繰り返されました。同年8月、秋田県道川海岸に於いて、ペンシル300ロケットをもちいて、本邦初めての上空への発射実験が行われ、その後も様々な燃料開発や燃焼実験が、千葉市の東京大学生産技術研究所で続けられ、これらの基礎研究が日本の大型ロケットへの開発につながっていきました。

第二次世界大戦後、自信を喪失した日本で、糸川英夫博士を中心に、ロケット開発研究という、壮大で夢あふれる事業が、ここ千葉市を最初の拠点として始まったのです。よって、千葉市は日本のロケット研究発祥の地とすることができます。この輝かしい科学の歴史的な地を、郷土の誇りとして後世に継承するため、ここに記念碑を建立しました。

2017年吉日 千葉市

2 設置について

設置：平成29年11月16日(木) (費用330万円はちばサイエンスの会が寄付を募る)

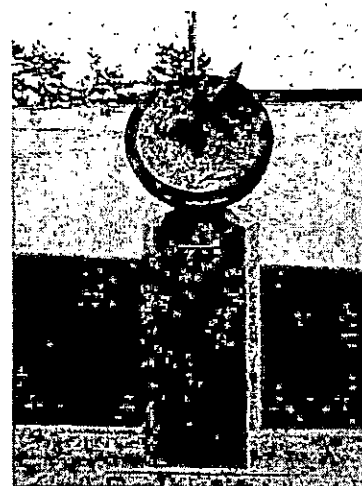
目録贈呈：平成29年11月21日(火)

【設置場所】

東日本旅客鉄道株式会社千葉支社

西千葉駅北側敷地内 (JR西千葉駅千葉大学側)

石柱部分正面には、ペンシルロケットのレプリカ添付



3 石碑について (千葉市在住彫刻家：青木三四郎氏作)

○高さ2m10cm (半球部分の直径80cm)

○正面から：地球から飛び立つロケットをイメージ

○背面から：地球と人工衛星をイメージ

4 寄贈者について

特定非営利活動法人 (NPO) ちばサイエンスの会

【ちばサイエンスの会の概要】＝現会員数230名

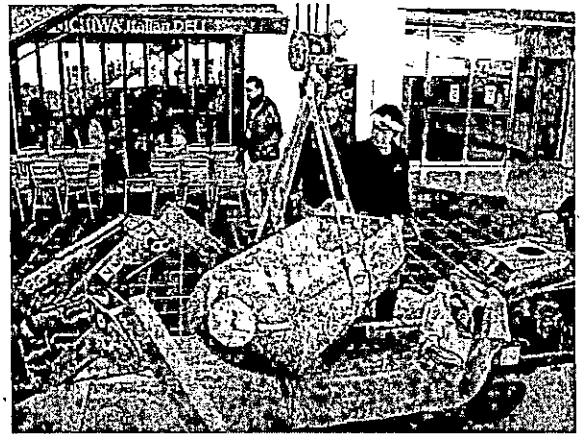
科学教育に関する事業を行い、豊かな地域文化の創造に寄与することを目的として2001年発足。当初は任意団体として活動し、2003年にNPO法人としての認証公布。科学教育普及事業を展開。

○名誉会長：的川泰宣 (JAXA名誉教授)

○理事長：貫井正納 (千葉大名誉教授)



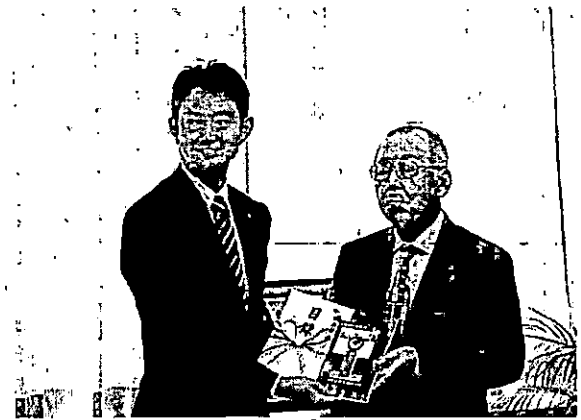
【11月16日晴天の中での設置工事】



【石材業者による設置は1日で完了】



【ちばサイエンスの会 理事の皆様と記念碑】



【貫井理事長より熊谷市長への目録贈呈】

5 参考

【報道取材】

朝日新聞、読売新聞、毎日新聞、産経新聞、東京新聞、千葉日報、千葉テレビ

【他地域におけるロケット記念碑】

「 」内は記念碑名、()内は設置年

- 1934年 火薬燃焼実験〈茅ヶ崎〉・・・「日本初ロケット火薬実験の地記念碑」(2015年)
- 1954年 生産技術研究所で基礎研究〈千葉〉・・・「千葉市は日本のロケット研究発祥の地」(2017年)
- 1955年 燃料燃焼実験〈荻窪〉・・・「ロケット発祥之地」(2001年)
- 〃 水平発射実験〈国分寺〉・・・「日本の宇宙開発発祥の地」(2008年)
- 〃 水平発射実験〈千葉〉
- 〃 垂直(斜め)発射実験〈秋田〉・・・「日本ロケット発祥記念之碑」(1985年)

(その他に内之浦、種子島にも有)

報告事項（５）加曽利貝塚発掘調査現地説明会について

生涯学習部 文化財課

特別史跡に指定された加曽利貝塚で、平成29年12月2日（土）、平成29年度発掘調査現地説明会を開催したので報告します。

1 目的

本年度の発掘調査では、縄文時代晩期の竪穴住居跡等を調査し、数多くの遺物が出土している。現地説明会は、発掘調査中の遺跡を公開することにより加曽利貝塚の価値や魅力を伝え、加曽利貝塚の新たな整備・活動への理解を深めることを目的とする。

2 開催日時・場所

平成29年12月2日（土）午前10時～午後3時30分

特別史跡加曽利貝塚（南貝塚発掘調査地点及び博物館脇広場）

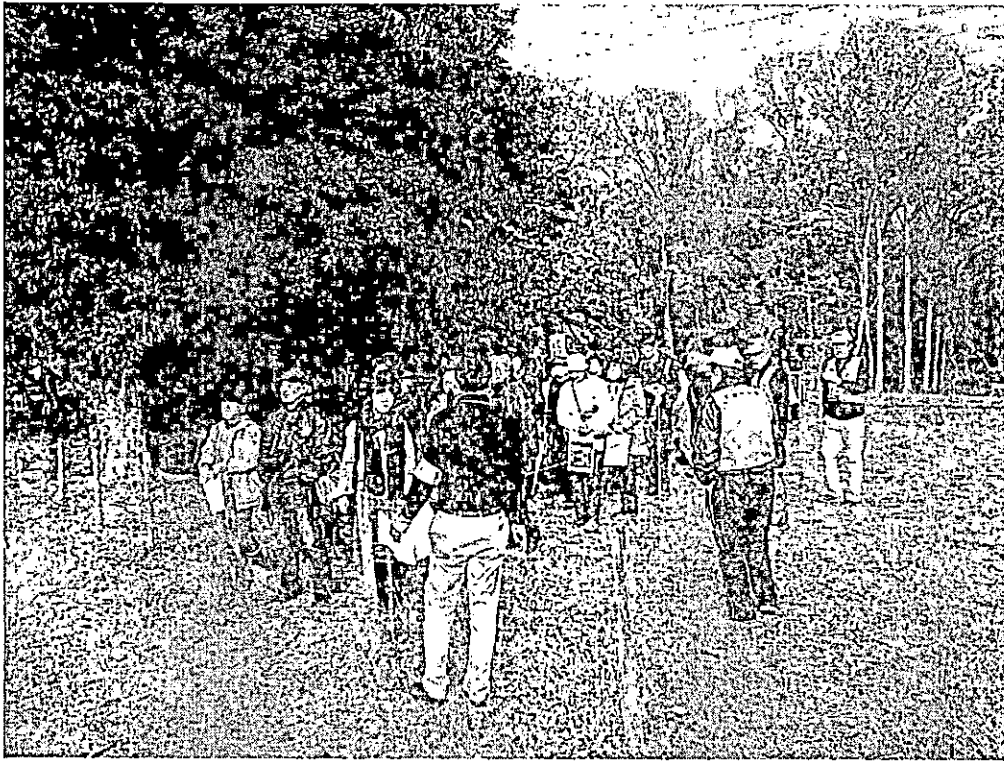
3 実施方法・内容

- ・約20人のグループに分け、3か所の解説ポイントで説明を実施。
- ・博物館脇広場に設けたテントで出土遺物の展示・解説を実施。
- ・全4か所の所要時間は約20分。
- ・終了後、加曽利貝塚ガイドの会による解説ツアーを案内。

4 参加者数 約550人

5 参加者詳細（アンケート結果）（回答数167人）

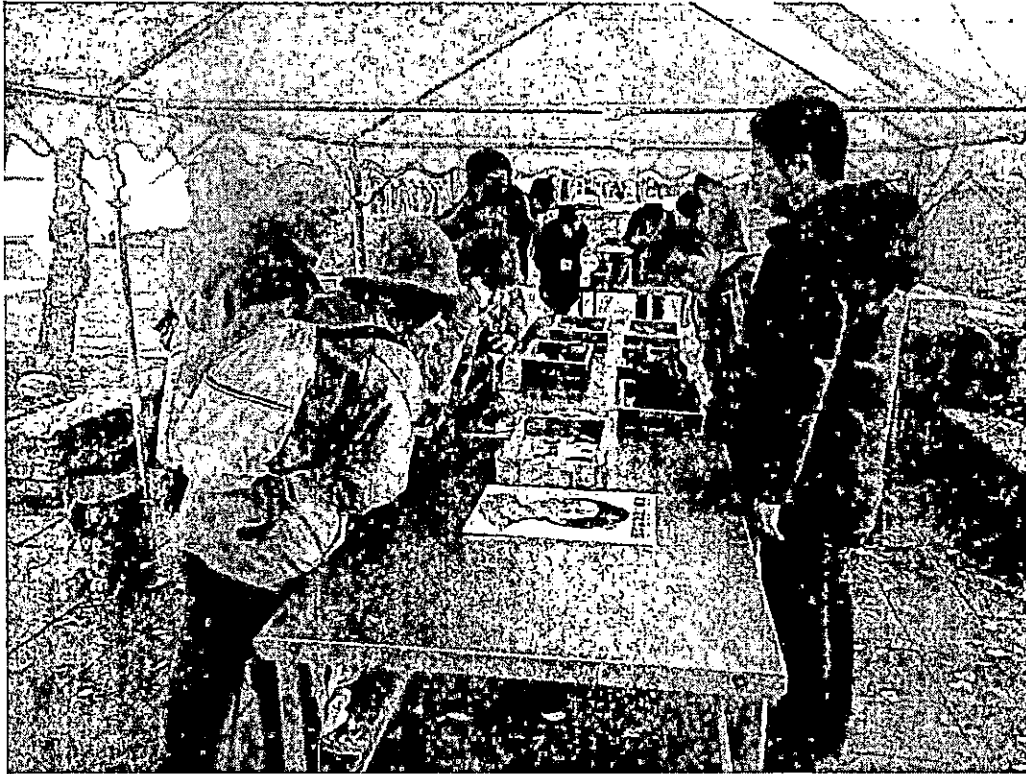
- ・男女比 男53%：女47%
- ・年齢 50～60代が59%。30～40代を含むと75%。
- ・住所 市内60%、県内31%、県外9%
- ・交通手段 自動車が37%、鉄道&モノレール37%。
- ・来館回数 3回以上が63%、2回目13%



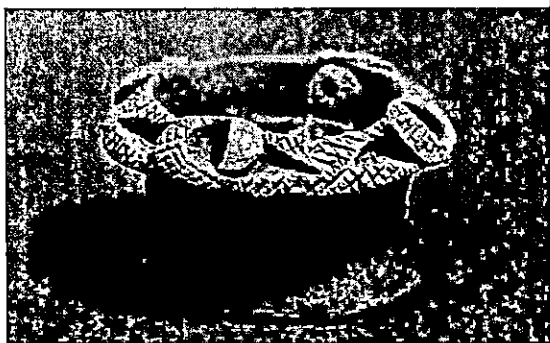
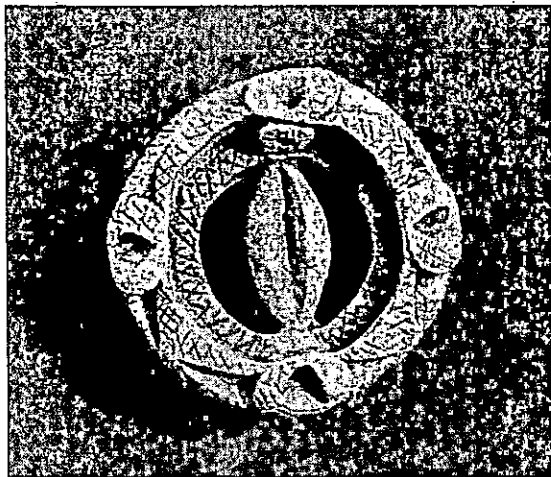
入場を待つ来場者



遺構の見学風景



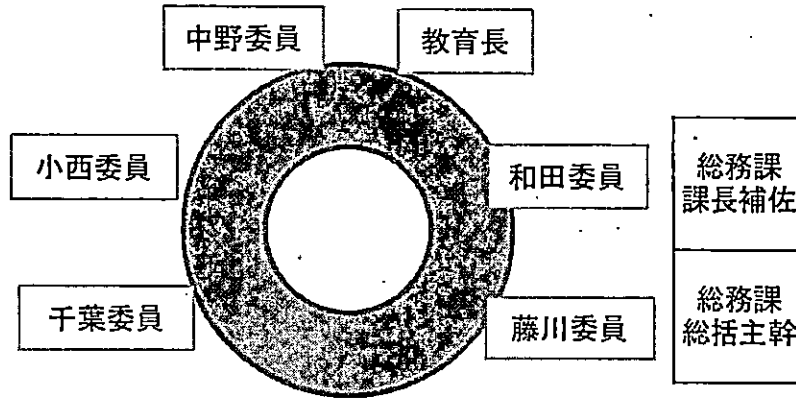
出土品展示コーナーの見学風景



出土品：精巧な彫刻が施された耳飾り

教育委員会会議第12回定例会座席表

12月20日



教育総務部長		教育次長
--------	--	------

学校教育部長		生涯学習部長
--------	--	--------

総務課長	参事	学事課長
------	----	------

生涯学習振興課統括管理主事	生涯学習振興課長	中央図書館長
---------------	----------	--------

企画課長		教育職員課長
------	--	--------

保健体育課長		教育センター所長
--------	--	----------

学校施設課長	教育支援課長	教育指導課長
--------	--------	--------

文化財課担当課長	文化財課長	養護教育センター所長
----------	-------	------------

学事課補佐		
-------	--	--

		総務班主査
--	--	-------

総務班		総務班
-----	--	-----

傍聴席(10席)

報道関係(3席)
